

ライフステージ別にみた父親の場に関する研究

中 島 喜代子・草 薙 亜 紀

The Studies on the Place of the Father According to Life Stage

Kiyoko NAKAJIMA and Aki KUSANAGI

1. はじめに

父親の生活は、長時間労働、長時間通勤、単身赴任、週休二日制などの社会の変化に伴って大きくそのかたちを変え、この社会の変化に伴い家庭での生活も大きく変化してきていると思われる。また「休日神経症」「帰宅拒否症」などの言葉も生まれ、社会問題として取りあげられるようになってきた。

特に「帰宅拒否症」については新聞¹⁾などで特集が組まれるほどである。寄せられた投稿には、住宅事情だけでなく、精神的にも家庭の中に父親の居場所がなくなっていることを指摘する声が多くなっている。「帰宅拒否症」という用語を調べてみると、『仕事が終わっても家に帰らなければならぬと思うが、帰りたくない、帰れないと言うものである。』²⁾『単身赴任、長時間残業、長距離通勤が長く続くうちに、家族とのコミュニケーションがうまくゆかなくなり、家に帰れなくなってしまうもので、4、50代に多い。』³⁾となっている。

本来家庭は、肉体的にも精神的にも「やすらぎの場」であった。しかし「帰宅拒否症」と呼ばれる父親のように、家庭内に自分の場をなくし、家庭に自分の場を必死に探そうとしている父親、また家庭以外に自分の場を求めようとしている父親もあり、その数は少なくないと思われる。変化しつつある社会の中で、家庭もまた変化することを余儀なくされている今、現代の「父親の場」の実態を知り、「父親の場」がどうあるべきかを考えることは重要な意味があると思われる。

今までに「主人の場の実情とその要求」⁴⁾「休日と主人の空間」⁵⁾として父親の専用個室所有の実態と住生活の実態に関する研究、「主人の生活

時間」⁶⁾として父親の家庭生活についての研究が行われている。しかし調査年度が古く、ほとんどの父親が週休一日と記されており、現在とは状況が大きく異なっている。また父親の生活時間と空間利用の実態との関係をとらえたものがみられない。

そこで父親の生活時間、生活空間の違い、さらにはその関わりをみることによって、「父親の場」の実態を知り、「父親の場」の在り方をとらえ、さらにその必要性を考えていく。

また、家庭における父親の場を父親の専用個室を中心にみると、その専用個室の所有は父親のライフステージと関連し、また父親のライフステージの違いによる子どもの年齢、それに伴う子ども部屋の必要性の違いに関係があると考えられる。さらに住宅規模との関連も考えられる。したがって父親の生活時間、生活空間の違いをライフステージ別にとらえることにより、その違いは明確なものとなる。

そこで本研究では、未就学の子どもの父親、高校生の父親、定年退職した父親の3つの世代の父親を対象に調査し、「父親の場」の実態を知り、「父親の場」がどうあるべきかを追求することを目的とした。

2. 研究の方法と調査対象

上記の目的を達成するために、異なる三世代の父親を対象とし、幼稚園児、保育園児の父親をライフステージ1、高校生の父親をライフステージ2、ライフステージ1、2の祖父をライフステージ3と分類した。

有効サンプル数は、表1に示す。

三重県津市内においてライフステージ1は、T

保育園、T 幼稚園、R 幼稚園、ライフステージ 2 は T 高等学校、ライフステージ 3 はライフステージ 1、2 のすべての幼稚園、保育園、高等学校でそれぞれ質問紙調査を実施した。調査は依頼した各幼稚園、保育園、高等学校を通して質問紙を配布し、記入後、学校毎に回収した。調査項目は、父親の場に関する項目、父親の家庭生活に関する項目、さらに生活時間調査からなっている。

調査時期は、1990 年 7 月である。

調査対象の概要をライフステージ別にみると、父親の年齢はライフステージ 1 が平均 35.1 歳、ライフステージ 2 が平均 46.4 歳、ライフステージ 3 が 65.4 歳であり、職業は、表 2 に示すようにライフステージ 1 では「事務職」「販売・サー

ビス業」、ライフステージ 2 は「専門技術職」「管理職」、ライフステージ 3 では「無職」がそれぞれ多くなっている。

住宅状況は、表 3 に示すように部屋数がライフステージ 1 が平均 6.7 部屋、ライフステージ 2 が平均 8.1 部屋、ライフステージ 3 が平均 8.9 部屋である。また住宅形式をみると、表 4 に示すようにライフステージ 2、3 においては「一戸建て」がほぼ 100% に近くなっているが、ライフステージ 1 においてはその割合が低くなっている。

家族人数は、表 5 に示すようにライフステージ 1 が平均 5.0 人、ライフステージ 2 が平均 4.5 人、ライフステージ 3 が平均 6.3 人である。次に表 6 に示す家族型をみると、家族人数と関連がみられライフステージ 1 はライフステージ 2 に比べて「大家族」が多くなっている。またライフステージ 3 はすべての家族が「大家族」であり、大きな特徴となっている。

表 1 有効サンプル数

		ライフ ステージ1	ライフ ステージ2	ライフ ステージ3	全 体
調査票	T 保育園	106		38	
	T 幼稚園	48		14	
	R 幼稚園	112		40	
	T 高等学校		166	24	
	全 体	266	166	116	
生活時間 調 査	平日	217	132	87	436
	休日	195	120	73	388

3. 調査結果と考察

1) 父親の専用個室についての実態と意識

まず家庭内においてプライベート空間としての性格を持つ専用個室について、その実態と父親の利用の仕方について分析をする。

表 2 父 親 の 職 業

< 1 >

	ライフステージ 1		ライフステージ 2		ライフステージ 3		全 体	
	件 数	%	件 数	%	件 数	%	件 数	%
農林漁業従事	1	0.5	0	0.0	7	10.3	8	1.9
専門技術職	33	15.1	35	26.9	1	1.5	69	16.5
管 理 職	28	12.8	48	36.9	5	7.4	81	19.4
自 由 業	4	1.8	3	2.3	0	0.0	7	1.7
事 務 職	41	18.7	10	7.7	4	5.9	55	13.2
販売・サービス業	43	19.6	5	3.8	1	1.5	49	11.8
一般労働者	30	13.7	6	4.6	8	11.8	44	10.6
自 営 業	32	14.6	19	14.6	14	20.6	65	15.6
そ の 他	7	3.2	4	3.1	1	1.5	12	2.9
パートタイムアルバイト	0	0.0	0	0.0	4	5.9	4	1.0
内 職	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
無 職	0	0.0	0	0.0	23	33.8	23	5.5
計	219	100.0	130	100.0	68	100.0	417	100.0

< > 内の数字は χ^2 検定の有意差水準

ライフステージ別にみた父親の場に関する研究

① 専用個室の所有率

専用個室の所有状況を、図1に示す。全体の26%の父親が自分の専用個室を所有している。ライフステージ別にみると、ライフステー

ジ1は専用個室の所有率がやや低く、ライフステージ2はその所有率が最も高くなっている。表3、7に示す平均部屋数との関連からみると、特にライフステージ1においては部屋

表3 部 屋 数

<1> (1)

	ライフステージ 1		ライフステージ 2		ライフステージ 3		全 体	
	件 数	%	件 数	%	件 数	%	件 数	%
3 室 以 下	33	13.6	2	1.4	2	2.0	37	7.6
4 室	32	13.2	2	1.4	3	3.0	37	7.6
5 室	29	11.9	15	10.3	3	3.0	47	9.6
6 室	35	14.4	28	19.2	9	9.1	72	14.8
7 室	35	14.4	23	15.8	17	17.2	75	15.4
8 室	19	7.8	27	18.5	16	16.2	62	12.7
9 室	20	8.2	16	11.0	12	12.1	48	9.8
10 室 以 上	40	16.5	33	22.6	37	37.4	110	22.5
計	243	100.0	146	100.0	99	100.0	488	100.0
	6.7		8.1		8.9		7.6	

< > 内の数字は χ^2 検定の有意差水準

() 内の数字は順位相関係数の有意性水準

表4 住 宅 形 式

<1>

	ライフステージ 1		ライフステージ 2		ライフステージ 3		全 体	
	件 数	%	件 数	%	件 数	%	件 数	%
一 戸 建 て	199	80.9	143	97.3	97	98.0	438	89.2
連 続 建 て	5	2.0	0	0.0	0	0.0	5	1.0
共 同 建 て	42	17.1	4	2.7	2	2.0	48	9.8
計	246	100.0	147	100.0	99	100.0	492	100.0

< > 内の数字は χ^2 検定の有意差水準

表5 家 族 人 数

<1> (1)

	ライフステージ 1		ライフステージ 2		ライフステージ 3		全 体	
	件 数	%	件 数	%	件 数	%	件 数	%
3 人	26	11.4	18	13.6	0	0.0	44	9.7
4 人	74	32.5	60	45.5	1	1.1	135	29.9
5 人	44	19.3	30	22.7	9	9.8	83	18.4
6 人	58	25.4	19	14.4	51	55.4	128	28.3
7 人	21	9.2	5	3.8	27	29.3	53	11.7
8 人 以 上	5	2.2	0	0.0	4	4.4	9	1.9
計	228	100.0	132	100.0	92	100.0	452	100.0
平 均	5.0		4.5		6.3		5.1	

< > 内の数字は χ^2 検定の有意差水準

() 内の数字は順位相関係数の有意性水準

表6 家族型

<1> (1)

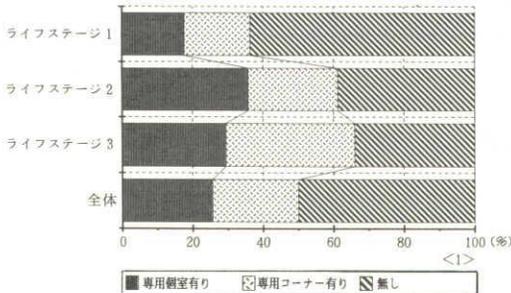
	全 体		ライフステージ 1		ライフステージ 2		ライフステージ 3	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
拡大家族	249	54.7	109	47.6	4	34.8	94	100.0
核家族	206	45.3	120	52.4	86	65.2	0	0.0
計	455	100.0	229	100.0	132	100.0	94	100.0

< > 内の数字は χ^2 検定の有意差水準
() 内の数字は順位相関係数の有意性水準

表7 専用個室の有無別にみた部屋数<1> (1)

	専用個室有り		専用個室無し		全 体	
	件数	%	件数	%	件数	%
3室以下	1	0.8	35	9.8	36	7.5
4 室	3	2.5	34	9.5	37	7.8
5 室	7	5.9	40	11.2	47	9.9
6 室	19	16.0	52	14.5	71	14.9
7 室	16	13.4	54	15.1	70	14.7
8 室	23	19.3	37	10.3	60	12.6
9 室	17	14.3	30	8.4	47	9.9
10室以上	33	27.7	76	21.2	109	22.9
計	119	100.0	358	100.0	477	100.0
平均	8.6		7.2		7.5	

< > 内の数字は χ^2 検定の有意差水準
() 内の数字は順位相関係数の有意性水準



< > 内の数字は χ^2 検定の有意差水準

図1 専用個室の有無

数が少なく、部屋数が専用個室所有の阻害要因となっていることがわかる。また家族周期からみると、高校生の子どもの持つライフステージ2の家庭においては「子ども部屋」の必要性がもっとも高いと思われるが、それに

表8 専用個室の有無別にみた家族人数 <10>

	専用個室有り		専用個室無し		全 体	
	件数	%	件数	%	件数	%
3 人	9	8.3	35	10.5	44	9.9
4 人	36	33.0	98	29.3	134	30.2
5 人	24	22.0	58	17.4	82	18.5
6 人	29	26.6	94	28.1	123	27.8
7 人	8	7.3	43	12.9	51	11.5
8人以上	3	2.7	6	1.8	9	2.1
計	109	100.0	334	100.0	443	100.0
平均	8.6		7.2		7.5	

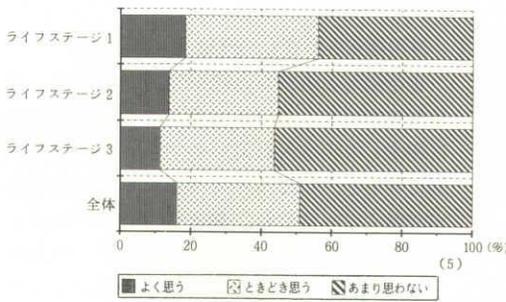
< > 内の数字は χ^2 検定の有意差水準

も関わらず父親の専用個室の所有率が高くなっている。これは平均部屋数も多くなっており、家族人数(表4、8)もライフステージの中で最も少なくなっていることから、部屋数や家族人数が専用個室所有の阻害要因として働いていないといえる。またライフステージ3においても、家族人数は最も多いものの、それだけ部屋数も多くなっており、専用個室所有の阻害要因にはなっていない。よってライフステージ2、3は必要に応じて専用個室を所有することができるといえる。

② 専用個室に対する所有希望

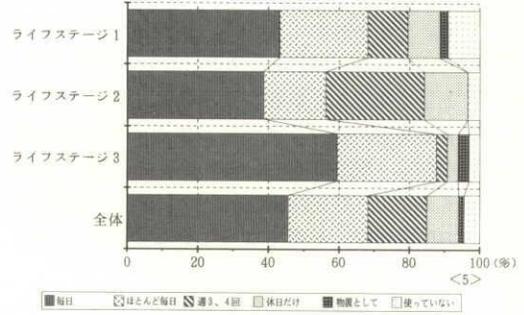
専用個室を所有していない父親は、図2に示すようにライフステージに関係なく約半数の父親が専用個室を所有したいと考えている。

専用個室を所有したいと考える理由を図3に示す。父親は専用個室を、考え事や仕事、読書、趣味などプライベートな行為を行う場所として要求している。ライフステージ別でみると、ライフステージ2は「勉強をしたい」などのプランベータな行為、ライフステージ3



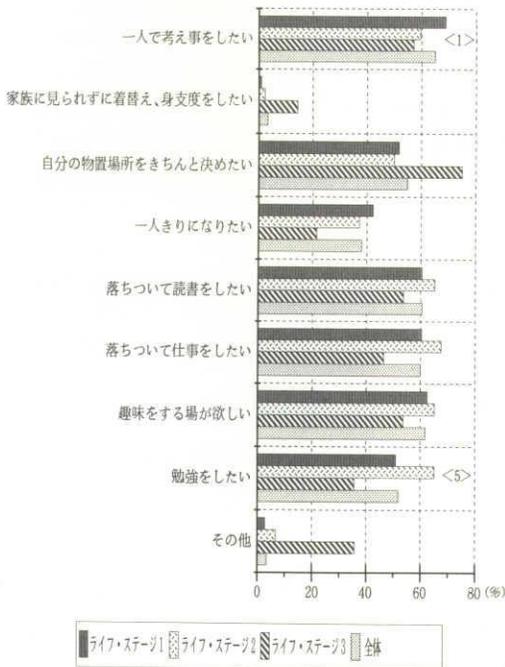
() 内の数字は順位相関係数の有意性水準

図2 専用個室の所有願望



< > 内の数字は χ^2 検定の有意差水準

図4 専用個室の使用頻度



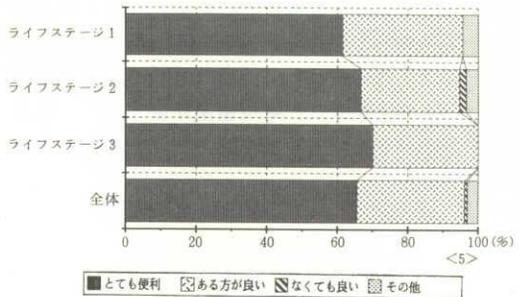
< > 内の数字は χ^2 検定の有意差水準

図3 専用個室を欲しいと思う理由

は「着替え・身仕度」「自分のものの置き場を決めたい」など生活行為を行う場所としてそれぞれ要求している。

③ 専用個室の使用頻度

専用個室の使用頻度を図4に示す。専用個室を所有している父親の46%と約半数が、専用個室を「毎日」使用しており、有効に活用



< > 内の数字は χ^2 検定の有意差水準

図5 専用個室所有に対する意識

しているといえる。なかでもライフステージ3は使用頻度が非常に高くなっている。

④ 専用個室所有に対する意識

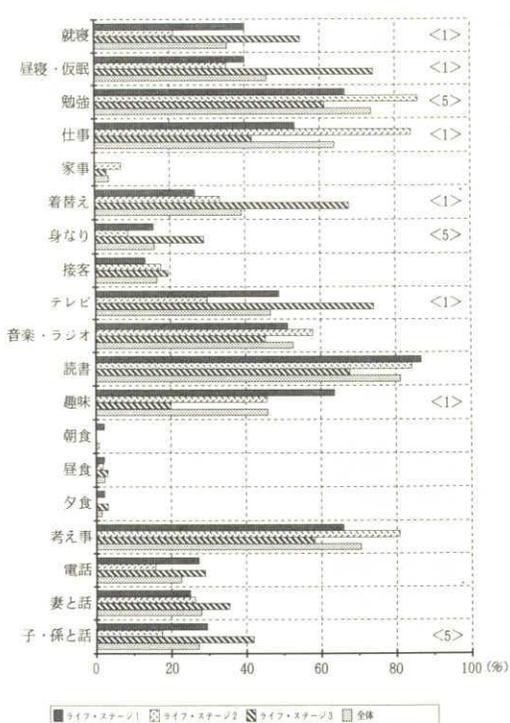
専用個室を持っている父親の専用個室への評価を、図5に示す。ライフステージに関係なく「あってとても便利である」と感じており、父親が意識的にも専用個室を所有することを肯定しているといえる。

⑤ 専用個室の性格

専用個室での行為は、図6に示すようにライフステージによって明らかに違いがみられる。ライフステージ1は読書、趣味が多く、専用個室を「趣味の場」として利用しているといえる。またライフステージ2は勉強、仕事、考え事が多く「仕事場」として利用しており、さらに専用個室で就寝する父親が少な

いことから、仕事専用に利用しているといえる。ライフステージ3は、昼寝・仮眠、着替え、テレビ、家族と会話等が多く「休息の場」として利用しており、さらに専用個室で就寝する父親が多いことから、生活のすべてを専用個室一室で行っているといえる。これはライフステージ3の特徴ともいえる。「専用個室の使用頻度」が高くなっているのは、このためである。

次に、専用個室がどの程度プライベート空間としての役割を果たしているのか、家族への開放度と父親の専用個室の使用実態からみる。図7に示すように、ライフステージに関係なく父親の専用個室には家族が自由に入出入りしており、家庭内でのプライベート空間としての独立性は低いといえる。しかし後述の専用個室での行為の同時行為者(表14)をみると、専用個室での行為は「一人で行っている」ことが多く、専用個室を使用している父親はプライベートな空間として利用している



〈 〉内の数字は χ^2 検定の有意差水準
図6 専用個室での行為

といえる。

⑥ 専用個室を所有した経緯

専用個室を所有した経緯を図8に示す。専用個室を所有している父親の約半数は積極的に要求して手に入れている。ライフステージ別にみると、特にライフステージ2にその傾向が強くなっており、働き盛り世代であるため必要度が高くなっていることを示している。ライフステージ1も、部屋数が少ないにも関わらずその要求度は高くなっている。しかしライフステージ3は消極的な理由で手に入れているケースが多くなっている。

2) 家族共有室における父親の場について

かつて家父長制により、家の中で父親は絶対であった。そのため居間において、その家の主の座る場所は決まっていた。しかし現在、家父長制の崩壊とともに決まり事は消え、図9に示すように51%の家庭で居間で父親の座る場所が「特に決まっ

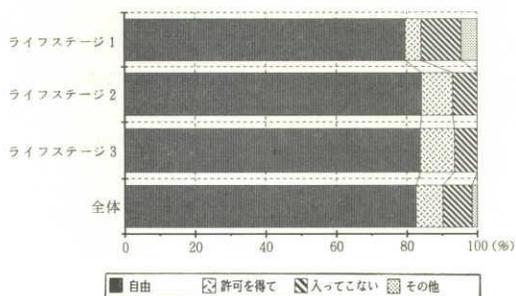
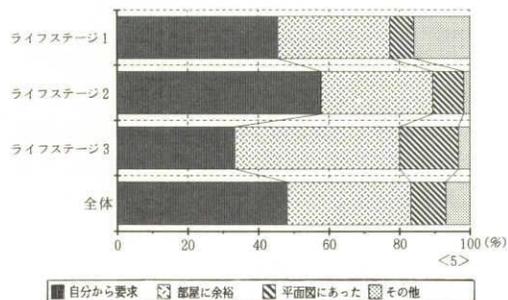


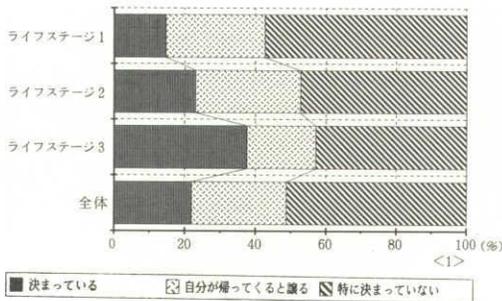
図7 専用個室の開放度



〈 〉内の数字は χ^2 検定の有意差水準
図8 専用個室を所有した経緯

表9 父親の在宅時間

	平日	休日
ライフステージ1	4時間18分	8時間29分
2	4時間15分	8時間48分
3	8時間6分	10時間3分
全体	5時間3分	8時間53分



< > 内の数字は χ^2 検定の有意差水準

図9 居間で座る場所

ていない」となっている。ライフステージ別にみると、年代が高くなるにつれて「決まっている」父親が多くなっており、これは年代が高くなるほど権威意識が強いことのあらわれであるといえる。

3) 父親の空間の使い方と家庭生活の実態

次に生活時間調査から、父親の家庭生活と空間の使用実態について分析をする。

① 在宅時間

在宅時の起きている時間を在宅時間とし、平均在宅時間を表9に示す。平日5時間3分、休日8時間53分となっており、休日在宅時間は、平日の2倍近くとなっている。ライフステージ別にみると、ライフステージ1と2はあまり違いがみられないが、ライフステージ3は平日、休日ともに長くなっている。これは無職者が多く含まれているからである。

② 行為時間

家庭内における平均行為時間を、表10に示す。ライフステージ別にみると、ライフステージ1は「家族とテレビを見る時間」「会話時間」が長く、家族とのコミュニケーションがよくとれているといえる。またライフステージ2は休日に「一人で趣味をする時間」が長く、休日に一人の時間（自分の時間）を持つこととして伺える。ライフステージ3はほとんどの行為時間が長くなっており、これは在宅時間の長さに関連があると思われる。

③ 空間別の使用時間

空間別使用時間を表11に示す。ライフステージに関係なく「LD」「LDK」における「L空間」を含む「居間」を使用する時間が長くなっており、ほとんどの父親にとって家庭生活の中心が「居間」であるといえる。ライフステージ別にみると、ライフステージ1と2にはあまり違いがみられないが、ライフステージ3は「専用個室」「夫婦寝室」の使用時間が長くなっている。これはライフステージ3において「専用個室」や「夫婦寝室」が「休息の場」的に使用されていることに関連がある。

④ 行為別の使用空間

その行為を行ったすべての父親のうち、各空間でどれだけの父親がその行為を行っているかを割合で示したものである。

表12、13に示す行為別の使用空間は、平日では「専用個室」と「L」・「D」・「K」空間に分かれているのに対して、休日は「L」・「D」・「K」空間が多くなっている。これは休日は他の家族が家にいるため、一緒に過ごしていると考えられる。

行為率は、ほとんどの行為において平日に比べ休日が高くなっている。特に「昼寝・仮眠」「読書」「趣味」等にその傾向がみられる。また休日の「妻・子どもと会話」についてはライフステージが低くなるにつれて行為率が高くなっている

⑤ 空間別の同時行為者

各空間で過ごす時の同時行為者（家族員）を表14、15に示す。「居間」において家族全員で過ごすことは意外に少ない。特にライフステージ3はその割合が低くなっており、大家族においては家族全員の団欒はあまり行われていないといえる。

「専用個室」においては一人で過ごすこと

表10 平均行為時間

		全 体 平 均		行 為 者 平 均	
		平 日	休 日	平 日	休 日
通 勤	ライフステージ 1	37分		39分	
	2	44分		50分	
	3	31分		48分	
	全 体	39分		43分	
睡 眠	ライフステージ 1	7時間34分	8時間44分	7時間34分	8時間46分
	2	7時間18分	8時間17分	7時間18分	8時間17分
	3	8時間22分	8時間34分	8時間22分	8時間34分
	全 体	7時間39分	8時間34分	7時間39分	8時間35分
仕 事	ライフステージ 1	7分	7分	2時間30分	2時間24分
	2	12分	25分	1時間36分	3時間8分
	3	13分	9分	2時間8分	1時間24分
	全 体	10分	13分	1時間59分	2時間31分
テ レ ビ 一 人	ライフステージ 1	12分	28分	1時間18分	2時間29分
	2	12分	36分	1時間21分	2時間18分
	3	45分	55分	2時間28分	2時間19分
	全 体	18分	36分	1時間41分	2時間22分
テ レ ビ 同 時 行 為 者	ライフステージ 1	1時間17分	3時間6分	1時間52分	3時間50分
	2	56分	2時間4分	1時間33分	2時間51分
	3	2時間9分	2時間39分	2時間59分	3時間28分
	全 体	1時間21分	2時間42分	2時間1分	2時間29分
テ レ ビ 合 計	ライフステージ 1	1時間29分	3時間36分	1時間56分	4時間11分
	2	1時間19分	2時間41分	1時間35分	3時間24分
	3	2時間54分	3時間35分	3時間8分	3時間50分
	全 体	1時間40分	3時間19分	2時間7分	3時間53分
趣味一人	ライフステージ 1	4分	15分	1時間9分	2時間18分
	2	16分	1時間5分	1時間45分	3時間48分
	3	9分	8分	1時間51分	1時間15分
	全 体	9分	29分	1時間35分	2時間59分
趣味同時 行 為 者	ライフステージ 1	3分	10分	1時間26分	2時間5分
	2	6分	21分	2時間45分	2時間45分
	3	4分	10分	1時間30分	4時間
	全 体	4分	14分	1時間42分	2時間34分
趣味合計	ライフステージ 1	7分	25分	1時間15分	2時間25分
	2	22分	1時間25分	2時間7分	4時間
	3	13分	18分	1時間52分	2時間12分
	全 体	13分	42分	1時間45分	3時間10分
会 話	ライフステージ 1	1時間	2時間12分	2時間16分	4時間8分
	2	43分	1時間23分	1時間41分	3時間30分
	3	1時間14分	1時間23分	2時間59分	4時間1分
	全 体	58分	1時間48分	2時間14分	3時間57分

表11 空間別にみた平均使用時間

		平 日	休 日
個 室 起きている	ライフステージ1	39分	1時間33分
	2	46分	1時間33分
	3	3時間11分	1時間48分
	全 体	1時間16分	1時間36分
個 室 寝ている	ライフステージ1	3時間24分	4時間14分
	2	1時間24分	1時間54分
	3	4時間8分	2時間59分
	全 体	2時間46分	3時間1分
夫 婦 寝 室 起きている	ライフステージ1	24分	49分
	2	22分	40分
	3	1時間18分	1時間47分
	全 体	34分	58分
夫 婦 寝 室 寝ている	ライフステージ1	7時間19分	8時間14分
	2	7時間14分	8時間4分
	3	8時間7分	8時間21分
	全 体	7時間27分	8時間12分
「L」「D」 「K」空間 起きている	ライフステージ1	9時間22分	17時間54分
	2	10時間10分	16時間22分
	3	12時間20分	14時間48分
	全 体	10時間17分	16時間51分
「L」「D」 「K」空間 寝ている	ライフステージ1	2時間9分	2時間49分
	2	1時間18分	1時間2分
	3	1時間44分	2時間1分
	全 体	1時間50分	2時間23分
接 客 室 起きている	ライフステージ1	3分	8分
	2	7分	8分
	3	6分	16分
	全 体	5分	9分
接 客 室 寝ている	ライフステージ1	11分	15分
	2	4分	5分
	3	7分	2分
	全 体	8分	9分
子 供 部 屋 起きている	ライフステージ1	2分	8分
	2	0分	1分
	3	0分	0分
	全 体	6分	3分
子 供 部 屋 寝ている	ライフステージ1	13分	18分
	2	0分	0分
	3	0分	0分
	全 体	6分	8分

表12 行為別にみた父親の使用空間（平日）

		個 室		夫婦寝室		「L」・「D」・「K」		そ の 他		計		行 為 率	
		件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
就 寝	ライフステージ1	20	9.5	161	76.3	23	10.9	7	3.3	211	100.0	211	97.2
	2	8	6.1	111	84.7	11	8.4	1	0.8	131	100.0	131	99.2
	3	10	11.8	68	80.0	6	7.1	1	1.2	85	100.0	85	97.7
	全 体	38	8.9	340	79.6	40	9.4	9	2.1	427	100.0	427	97.9
昼 寝 ・ 眠 飯	ライフステージ1	1	7.1	3	21.4	9	64.3	1	7.1	14	100.0	14	6.5
	2	1	7.7	1	7.7	10	76.9	1	7.7	13	100.0	13	9.8
	3	9	42.9	3	14.3	9	42.9	0	0.0	21	100.0	21	24.1
	全 体	11	22.9	7	14.6	28	58.6	2	4.2	48	100.0	48	11.0
勉 強	ライフステージ1	1	33.3	0	0.0	2	66.7	0	0.0	3	100.0	3	1.4
	2	4	80.0	1	20.0	0	0.0	0	0.0	5	100.0	5	3.8
	3	0	0.0	0	0.0	2	100.0	0	0.0	2	100.0	2	2.3
	全 体	5	50.0	1	10.0	4	40.0	0	0.0	10	100.0	10	2.3
仕 事	ライフステージ1	4	44.4	0	0.0	4	44.4	1	11.1	9	100.0	9	4.1
	2	8	50.0	1	6.3	6	37.5	1	6.3	16	100.0	16	12.1
	3	4	57.1	0	0.0	2	28.6	1	14.3	7	100.0	7	8.0
	全 体	16	50.0	1	3.1	12	37.5	3	9.4	32	100.0	32	7.3
家 事	ライフステージ1	1	11.1	1	11.1	5	55.6	2	22.2	9	100.0	9	4.1
	2	0	0.0	1	20.0	4	80.0	0	0.0	5	100.0	5	3.8
	3	2	28.6	1	14.3	3	42.9	1	14.3	7	100.0	7	8.0
	全 体	3	14.3	3	14.3	12	57.1	3	14.3	21	100.0	21	4.8
着 替 え	ライフステージ1	9	5.8	67	43.5	71	46.1	7	4.5	154	100.0	154	71.0
	2	11	12.8	43	50.0	30	34.9	2	2.3	86	100.0	86	65.2
	3	13	19.4	41	61.2	13	19.4	0	0.0	67	100.0	67	77.0
	全 体	33	10.7	151	49.2	115	37.1	9	2.9	307	100.0	307	70.4
身 な り	ライフステージ1	0	0.0	2	16.7	9	75.0	1	8.3	12	100.0	12	5.5
	2	1	6.3	3	18.8	12	75.0	0	0.0	16	100.0	16	12.1
	3	0	0.0	3	100.0	0	0.0	0	0.0	3	100.0	3	3.4
	全 体	1	3.2	8	25.8	21	67.7	1	3.2	31	100.0	31	7.1
接 客	ライフステージ1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	2	0	0.0	0	0.0	1	33.3	2	66.7	3	100.0	3	2.3
	3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	全 体	0	0.0	0	0.0	0	33.3	2	66.7	3	100.0	3	0.7
テ レ ビ	ライフステージ1	5	2.8	15	8.3	158	87.8	2	1.1	180	100.0	180	82.9
	2	3	2.8	9	8.3	94	87.0	2	1.9	108	100.0	108	81.8
	3	12	14.6	14	17.1	53	64.6	3	3.7	82	100.0	82	94.3
	全 体	20	5.4	38	10.3	305	82.4	7	1.9	370	100.0	370	84.9
音 楽 ・ ラ ジ オ	ライフステージ1	0	0.0	0	0.0	1	50.0	1	50.0	2	100.0	2	0.9
	2	1	20.0	1	20.0	3	60.0	0	0.0	5	100.0	5	3.8
	3	4	80.0	1	20.0	0	0.0	0	0.0	5	100.0	5	5.7
	全 体	5	41.7	2	16.7	4	33.3	1	8.3	12	100.0	12	2.8
読 書	ライフステージ1	4	21.1	4	21.1	10	52.6	1	5.3	19	100.0	19	8.8
	2	3	15.0	4	20.0	10	50.0	3	15.0	20	100.0	20	15.2
	3	4	40.0	2	20.0	4	40.0	0	0.0	10	100.0	10	11.5
	全 体	11	22.4	10	20.4	24	49.0	4	8.8	49	100.0	49	11.2
趣 味	ライフステージ1	2	50.0	0	0.0	2	50.0	0	0.0	4	100.0	4	1.3
	2	13	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	100.0	3	2.2
	3	0	0.0	0	0.0	2	100.0	0	0.0	2	100.0	2	2.3
	全 体	5	55.6	0	0.0	4	44.4	0	0.0	9	100.0	9	2.1
妻と会話	ライフステージ1	3	2.9	5	4.9	93	91.2	1	1.0	102	100.0	102	47.0
	2	0	0.0	3	4.7	59	92.2	2	3.1	64	100.0	64	48.5
	3	1	2.5	5	12.5	32	80.0	2	5.0	40	100.0	40	46.0
	全 体	4	1.9	13	6.3	184	89.3	5	2.4	206	100.0	206	47.2
子 ども と 会 話	ライフステージ1	1	1.0	15	14.6	83	80.6	4	3.9	103	100.0	103	47.5
	2	0	0.0	1	1.8	55	96.5	1	1.8	57	100.0	57	43.2
	3	2	6.9	0	0.0	25	86.2	2	6.9	29	100.0	29	33.3
	全 体	3	1.6	16	8.5	163	86.2	7	3.7	189	100.0	189	43.3
新 聞	ライフステージ1	0	0.0	5	7.8	59	92.2	0	0.0	64	100.0	64	29.5
	2	3	5.4	3	5.4	50	89.3	0	0.0	56	100.0	56	42.4
	3	7	14.9	9	19.1	29	61.7	2	4.3	47	100.0	47	54.0
	全 体	10	6.0	17	10.2	138	82.6	2	1.2	167	100.0	167	38.3

表 13 行為別にみた父親の使用空間（休日）

		個 室		夫婦寝室		「L」・「D」・「K」		そ の 他		計		行 為 率	
		件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
就 寝	ライフステージ1	18	9.6	142	75.5	21	11.2	7	3.7	188	100.0	188	96.4
	2	9	7.5	101	84.2	9	7.5	1	0.8	120	100.0	120	100.0
	3	8	11.0	61	83.6	4	5.5	0	0.0	73	100.0	73	100.0
	全 体	35	9.2	304	79.8	34	8.9	8	2.1	381	100.0	381	98.2
昼 寝 ・ 仮 眠	ライフステージ1	3	5.9	14	27.5	31	60.8	3	5.9	51	100.0	51	26.2
	2	3	10.7	6	21.4	18	64.3	1	3.6	28	100.0	28	23.3
	3	3	13.0	10	50.0	9	45.0	1	5.0	23	100.0	23	31.5
	全 体	9	8.8	30	29.4	58	56.9	5	4.9	102	100.0	102	26.3
勉 強	ライフステージ1	0	0.0	0	0.0	1	100.0	0	0.0	1	100.0	1	0.5
	2	3	50.0	1	16.7	2	33.3	0	0.0	6	100.0	6	5.0
	3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	100.0	0	0.0
	全 体	3	42.9	1	14.3	3	42.9	0	0.0	7	100.0	7	1.8
仕 事	ライフステージ1	5	62.5	0	0.0	2	25.0	1	12.5	8	100.0	8	4.1
	2	7	41.2	1	5.9	8	47.1	1	5.9	17	100.0	17	14.2
	3	2	33.3	1	16.7	3	50.0	0	0.0	6	100.0	6	8.2
	全 体	14	45.2	2	6.5	13	41.9	2	6.5	31	100.0	31	8.0
家 事	ライフステージ1	2	13.3	0	0.0	11	73.3	2	13.3	15	100.0	15	7.7
	2	0	0.0	2	14.3	10	71.4	2	14.3	14	100.0	14	11.7
	3	0	0.0	1	33.3	2	66.7	0	0.0	3	100.0	3	4.1
	全 体	2	6.3	3	9.4	23	71.9	4	12.5	32	100.0	32	8.2
着 替 え	ライフステージ1	7	6.0	54	46.6	48	41.4	7	6.0	116	100.0	116	59.5
	2	7	11.7	29	48.3	24	40.0	0	0.0	60	100.0	60	50.0
	3	8	15.7	31	60.8	12	23.5	0	0.0	51	100.0	51	70.0
	全 体	22	9.7	114	50.2	84	37.0	7	3.1	227	100.0	227	58.5
身 な り	ライフステージ1	1	11.1	4	44.4	4	44.4	0	0.0	9	100.0	9	4.6
	2	1	11.1	3	33.3	5	55.5	0	0.0	9	100.0	9	7.5
	3	0	0.0	2	100.0	0	0.0	0	0.0	2	100.0	2	2.7
	全 体	2	10.0	9	45.0	9	45.0	0	0.0	20	100.0	20	5.2
接 客	ライフステージ1	0	0.0	0	0.0	5	71.4	2	28.6	7	100.0	7	3.6
	2	0	0.0	0	0.0	1	50.0	1	50.0	2	100.0	2	1.7
	3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	100.0	2	100.0	2	2.7
	全 体	0	0.0	0	0.0	5	54.5	5	45.5	11	100.0	11	2.8
テ レ ビ	ライフステージ1	7	3.7	17	8.9	165	86.4	2	1.0	191	100.0	191	97.9
	2	1	0.9	7	6.3	102	91.1	2	1.8	112	100.0	112	93.3
	3	8	11.3	14	19.7	48	67.6	1	1.4	71	100.0	71	97.3
	全 体	16	4.3	38	10.2	315	84.2	5	1.3	374	100.0	374	96.4
音 楽 ・ ラ ジ オ	ライフステージ1	1	12.5	2	25.0	3	37.5	2	25.0	8	100.0	8	4.1
	2	4	33.3	2	16.7	5	41.7	1	8.3	12	100.0	12	10.0
	3	1	16.7	4	66.7	1	16.7	0	0.0	6	100.0	6	8.2
	全 体	6	23.1	8	30.8	9	34.6	3	11.5	26	100.0	26	6.7
読 書	ライフステージ1	8	21.1	9	23.7	19	50.0	2	5.3	38	100.0	38	19.5
	2	7	20.0	6	17.1	21	60.0	1	2.9	35	100.0	35	29.2
	3	1	6.7	8	53.3	6	40.0	0	0.0	15	100.0	15	20.5
	全 体	16	18.2	23	26.1	45	52.3	3	3.4	88	100.0	88	22.7
趣 味	ライフステージ1	3	30.0	0	0.0	7	70.0	0	0.0	10	100.0	10	5.1
	2	0	0.0	0	0.0	3	75.0	1	25.0	4	100.0	4	3.3
	3	0	0.0	0	0.0	5	83.3	1	16.7	6	100.0	6	8.2
	全 体	3	15.0	0	0.0	15	75.0	2	10.0	20	100.0	20	5.2
妻 と 会 話	ライフステージ1	1	1.0	5	5.2	90	92.8	1	1.0	97	100.0	97	49.7
	2	0	0.0	3	5.6	50	92.6	1	1.9	54	100.0	54	45.0
	3	1	4.5	4	18.2	16	72.7	1	4.5	22	100.0	22	30.1
	全 体	2	1.2	12	6.9	156	90.2	3	1.7	173	100.0	173	44.6
子 ども と 会 話	ライフステージ1	4	3.1	12	9.4	106	82.8	6	4.7	128	100.0	128	65.6
	2	2	2.1	1	1.9	49	90.7	2	3.7	54	100.0	54	45.0
	3	0	0.0	3	15.0	15	75.0	2	10.0	20	100.0	20	27.4
	全 体	6	3.0	16	7.9	170	84.2	10	5.0	202	100.0	202	52.1
新 聞	ライフステージ1	0	0.0	5	7.8	58	90.6	1	1.6	64	100.0	64	32.8
	2	3	4.6	5	7.7	57	87.7	0	0.0	65	100.0	65	54.2
	3	5	13.9	8	22.2	21	58.3	2	5.6	36	100.0	36	49.3
	全 体	8	4.8	18	10.9	136	82.4	3	1.8	165	100.0	165	42.5

表14 空間別にみた父親とその同時行為者（平日）

		一人		妻		子(孫)		妻・子(孫)		家族全員		その他		計	
		件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
専用個室	ライフステージ1	23	85.2	1	3.7	1	3.7	1	3.7	1	3.7	0	0.0	27	100.0
	2	27	96.4	1	3.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	28	100.0
	3	17	81.0	3	14.3	1	4.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	21	100.0
	全体	67	88.2	5	6.6	2	2.6	1	1.3	1	1.3	0	0.0	76	100.0
夫婦寝室	ライフステージ1	8	4.8	31	18.8	2	1.2	62	37.6	62	37.6	0	0.0	165	100.0
	2	2	1.8	100	90.1	0	0.0	5	4.5	4	3.6	0	0.0	111	100.0
	3	3	4.3	58	84.1	0	0.0	7	10.1	0	0.0	1	1.4	69	100.0
	全体	13	3.8	189	54.8	2	0.6	74	21.4	66	19.1	1	0.3	345	100.0
居間	ライフステージ1	14	11.4	25	20.3	8	6.5	29	23.6	42	34.1	5	4.2	123	100.0
	2	13	15.5	24	28.6	2	2.4	11	13.1	31	36.9	3	3.6	84	100.0
	3	5	12.5	14	35.0	1	2.5	6	15.0	7	17.5	7	17.5	40	100.0
	全体	32	13.0	63	25.5	11	4.5	46	18.6	80	32.4	15	6.1	247	100.0
食事室	ライフステージ1	1	9.1	5	45.5	0	0.0	1	9.1	4	36.4	0	0.0	11	100.0
	2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	16.7	5	83.3	0	0.0	6	100.0
	3	1	14.3	3	42.9	0	0.0	1	14.3	2	28.6	0	0.0	7	100.0
	全体	2	8.3	8	33.3	0	0.0	3	12.5	11	45.8	0	0.0	24	100.0
台所	ライフステージ1	2	40.0	1	20.0	0	0.0	1	20.0	1	20.0	0	0.0	5	100.0
	2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	100.0
	3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	100.0
	全体	2	40.0	1	20.0	0	0.0	1	20.0	1	20.0	0	0.0	5	100.0
LD	ライフステージ1	0	0.0	2	5.9	2	5.9	3	8.8	25	73.5	2	5.9	34	100.0
	2	0	0.0	3	20.0	0	0.0	1	6.7	11	73.3	0	0.0	15	100.0
	3	1	6.7	3	20.0	0	0.0	3	20.0	5	33.3	3	20.0	15	100.0
	全体	1	1.6	8	12.5	2	3.1	7	10.9	41	64.1	5	7.8	64	100.0
DK	ライフステージ1	9	7.1	15	11.8	6	4.7	24	18.9	64	50.4	9	7.1	127	100.0
	2	5	5.8	22	25.6	0	0.0	6	7.0	51	59.3	2	2.3	86	100.0
	3	1	2.0	10	20.0	0	0.0	6	12.0	20	40.0	13	26.0	50	100.0
	全体	15	5.7	47	17.9	6	2.3	36	13.7	135	51.3	24	9.2	263	100.0
LDK	ライフステージ1	0	0.0	5	17.9	0	0.0	5	17.9	18	64.3	0	0.0	28	100.0
	2	0	0.0	1	6.3	0	0.0	2	12.5	13	81.3	0	0.0	16	100.0
	3	0	0.0	2	22.2	0	0.0	0	0.0	6	66.7	1	11.1	9	100.0
	全体	0	0.0	8	15.1	0	0.0	7	13.2	37	69.8	1	1.9	53	100.0

が多くなっており、父親にとって「専用個室」は一人になれる空間であるといえる。ライフステージ2において特にその傾向が強く、仕事をするなど一人になる必要性からとも考えられる。

またライフステージ1は子どもと過ごす割合が高くなっている。これは子どもがまだ幼いため、目が離せないことやプライバシーが空間を確保しなくても、子どもが就寝してか

らなど時間的に確保できることと関連があると考えられる。

4) 専用個室の有無別にみた空間の使い方と家庭生活の実態

特に、家庭内における父親の場に大きな影響を与えていると考えられる「専用個室」について、その所有の有無による父親の空間の使い方と家庭生活への影響をみる。

表15 空間別にみた父親とその同時行為者（休日）

	ライフステージ	一人		妻		子(孫)		妻・子(孫)		家族全員		その他		計	
		件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
専用個室	1	25	78.1	0	0.0	7	21.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	32	100.0
	2	17	77.3	2	9.1	2	9.1	1	4.5	0	0.0	0	0.0	22	100.0
	3	13	86.7	2	13.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	15	100.0
	全体	55	79.7	4	5.8	9	13.0	1	1.4	0	0.0	0	0.0	69	100.0
夫婦寝室	1	9	6.1	21	14.3	2	1.4	61	41.5	54	17.5	0	0.0	147	100.0
	2	1	1.0	90	90.0	0	0.0	5	5.0	4	4.0	0	0.0	100	100.0
	3	4	6.6	50	82.0	1	1.6	5	8.2	0	0.0	1	1.6	61	100.0
	全体	14	4.5	161	52.3	3	1.0	71	23.1	58	18.8	1	0.3	308	100.0
居間	1	9	7.4	7	5.7	10	8.2	27	22.1	62	50.8	7	10.3	122	100.0
	2	12	15.2	11	13.9	4	5.1	10	12.7	40	50.6	2	2.6	79	100.0
	3	4	11.1	12	33.3	3	8.3	5	13.9	6	16.7	6	16.7	36	100.0
	全体	25	10.5	30	12.7	17	7.2	42	17.7	108	45.6	15	6.3	237	100.0
食事室	1	1	10.0	2	20.0	0	0.0	1	10.0	6	60.0	0	0.0	10	100.0
	2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	16.7	5	83.3	0	0.0	6	100.0
	3	2	25.0	3	37.5	0	0.0	1	12.5	2	25.0	0	0.0	8	100.0
	全体	3	12.5	5	20.8	0	0.0	3	12.5	13	54.2	0	0.0	24	100.0
台所	1	2	40.0	1	20.0	0	0.0	0	0.0	2	40.0	0	0.0	5	100.0
	2	1	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	100.0
	3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	全体	3	50.0	1	16.7	0	0.0	0	0.0	2	33.3	0	0.0	6	100.0
LD	1	1	3.1	0	0.0	0	0.0	4	12.5	25	78.1	2	6.3	32	100.0
	2	0	0.0	2	14.3	0	0.0	0	0.0	11	78.6	1	7.1	14	100.0
	3	1	10.0	5	50.0	0	0.0	0	0.0	3	30.0	1	10.0	10	100.0
	全体	2	3.6	7	12.5	0	0.0	4	7.1	39	69.6	4	7.1	56	100.0
DK	1	4	3.5	3	2.6	2	1.8	19	16.7	81	71.1	5	4.4	114	100.0
	2	4	5.4	6	8.1	2	2.7	1	1.4	56	75.7	5	6.8	74	100.0
	3	1	4.4	9	20.0	0	0.0	6	13.3	20	44.4	8	17.8	45	100.0
	全体	10	4.3	18	7.7	4	1.7	26	11.2	157	67.4	18	7.7	233	100.0
LDK	1	1	4.0	0	0.0	1	4.0	6	24.0	16	64.0	1	4.0	25	100.0
	2	3	21.4	0	0.0	0	0.0	2	14.3	8	57.1	1	7.1	14	100.0
	3	1	11.1	0	0.0	0	0.0	2	22.2	5	55.6	1	11.1	9	100.0
	全体	5	10.4	0	0.0	1	2.1	10	20.8	29	60.4	3	6.3	48	100.0

① 在宅時間

専用個室の有無別在宅時間（起きている時間のみ）を図10に示す。専用個室を所有している父親は、在宅時間が約333.5分と専用個室を所有していない父親が約288.1分であるのに対して約45分ほど長くなっている。

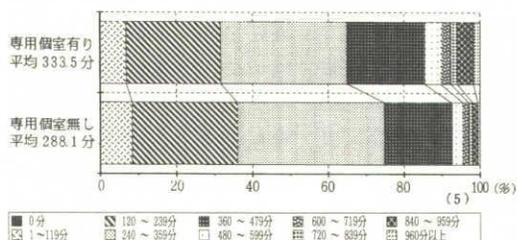
② 行為時間

専用個室の有無による家庭の中での行為時

間の違いを図11に示す。専用個室を所有している父親は「仕事」「趣味」を行う時間が長くなっている。また逆に専用個室を所有していない父親は、「テレビを見る」時間が長くなっている。専用個室を所有することによって、自分の時間をより長く持つことができ、集中することを必要とする行為に取り組める傾向があるといえる。

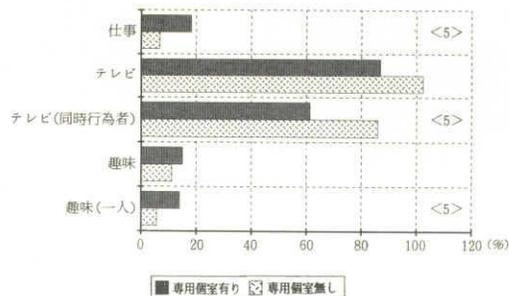
③ 空間別使用時間

専用個室を持つことによって、「居間」の使用時間にも違いがみられた。図12に示すように、専用個室を所有していない父親は、専用個室を所有している父親に比べて20分ほど長く使用している。



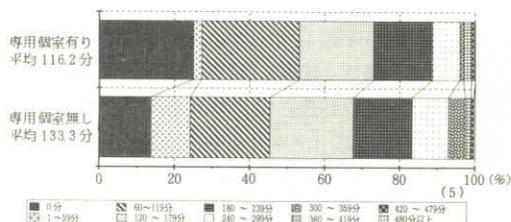
() 内の数字は順位相関係数の有意性水準

図10 専用個室の有無別にみた在宅時間(起きている時間)



< > 内の数字は χ^2 検定の有意差水準

図11 専用個室の有無別にみた行為時間



() 内の数字は順位相関係数の有意性水準

図12 専用個室の有無別にみた居間の使用時間(起きている時間)

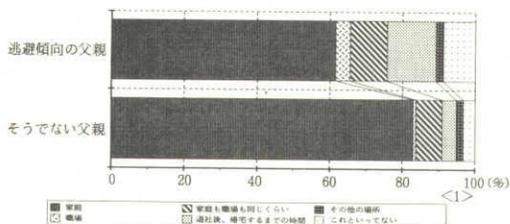
5) 逃避傾向のある父親の専用個室についての意識と実態と家庭生活の実態

家庭に対して逃避傾向を示している父親を取りあげ、「専用個室」についての意識と実態、そして家庭生活にどのような違いがみられるのか検討する。

逃避傾向を示している父親として、調査項目の「普段の家庭生活で感じていること」において、「仕事が終わってもすぐには家に帰りたくない」「家族の会話にスムーズに入っていけないときがある」「家族に馬鹿にされていると思うことがある」「仕事のみが生き甲斐である」の4項目のいずれかに該当すると答えた父親を対象とした。

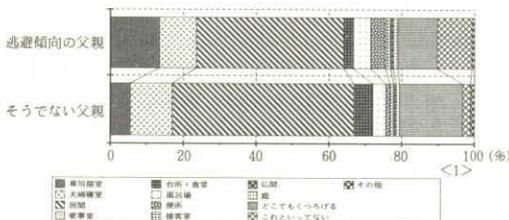
① 逃避傾向のある父親の家庭に対する意識

一日の生活の中で最もくつろげる場所を図13に示す。逃避傾向にある父親は、約6割が「家庭」と答えてはいるが、「職場」「退社後、帰宅するまでの時間」と答えた父親も多くなっている。



< > 内の数字は χ^2 検定の有意差水準

図13 生活の中で一番くつろげる場所



< > 内の数字は χ^2 検定の有意差水準

図14 家庭の中で一番くつろげる場所

次に、家庭内において最もくつろげる場所を、図14に示す。逃避傾向にある父親は家庭においても、最もくつろげる場所が「専用個室」といった私室や、「くつろげる場所はこれといてない」と答える父親が多くなっている。

このように、家庭内にくつろぐ場所がなくなっている父親にとって、家や家族がくつろぎを感じるものでなくなり、「帰宅拒否症」の原因の一つにもなっているであろう。

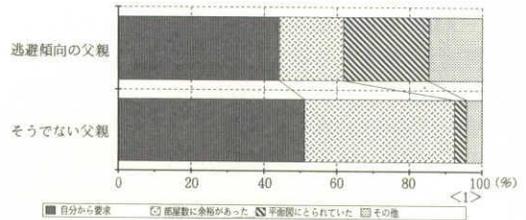
② 逃避傾向のある父親の専用個室についての意識と実態

専用個室の所有率(図15)や使用頻度(図16)にはあまり違いはみられないものの、専用個室を所有した経緯や家族への開放度には明らかな違いがみられた。図17に示すように専用個室を所有した経緯をみると逃避傾向のある父親は、専用個室を積極的に手に入れたものが少なくなっており、家庭に生活基盤を持つという意識の弱さがあらわれているといえる。しかし所有している専用個室の家族

への開放度(図18)はやや低くなっており、よりプライベート空間として利用していることが伺える。専用個室を所有することで、家庭から逃避傾向にある父親に自分専用の空間が確保できるといえる。

③ 逃避傾向のある父親の空間使用時間

「個室」の使用時間(起きている時間のみ)を



< > 内の数字は χ^2 検定の有意差水準

図17 専用個室を所有した経緯

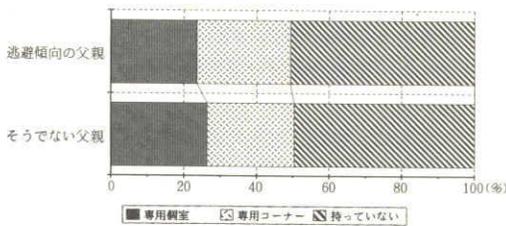
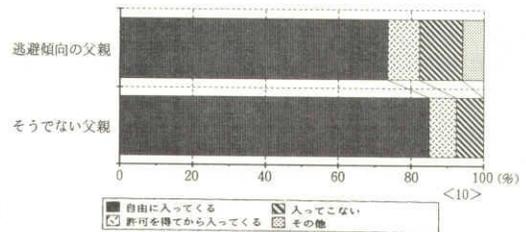


図15 専用個室の有無



< > 内の数字は χ^2 検定の有意差水準

図18 専用個室の開放度

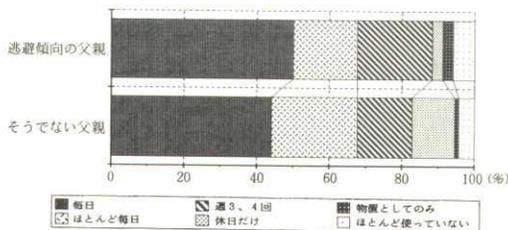


図16 専用個室の使用頻度

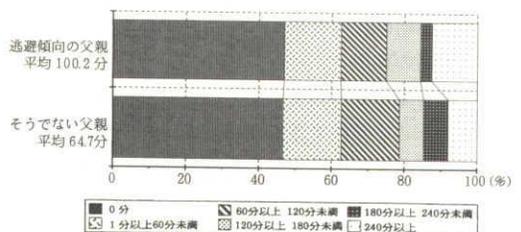


図19 専用個室の使用時間(平日起きている時間)

図19に示す。逃避傾向のある父親は、「個室」を長い時間使用するものが増えており、平均100分と他の父親に比べて約35分ほど長くなっている。

4. おわりに

本研究では父親のライフステージ別に、父親の生活時間や生活空間について調査を行い、以下のような結果が得られた。

1) 父親の専用個室に対する実態と意識

父親の専用個室の所有率は約3割であるが、専用個室の所有を希望している父親を合わせると7割近くになる。さらに所有している父親の専用個室の使用頻度は高く、実態からみても有効に利用されており、また専用個室の所有を意識的にも肯定していることから専用個室の必要性は非常に高いものといえる。

所有している専用個室の性格にはライフステージによって違いがみられ、ライフステージ1は「趣味の場」、ライフステージ2は「仕事の場」、ライフステージ3は「休息の場」となっている。

2) 父親の空間の使い方と家庭生活の実態

父親が最も長い時間使用する空間は、平日休日ともに「居間」であることから、父親の家庭生活の中心空間は「居間」であるといえる。また全体的には家族と過ごす時間が長いものの、専用個室をもつ父親の中には休日専用個室で一人の時間を持つ父親も多くみられ、特にライフステージ2にその傾向が強くなっている。

またライフステージ3は夫婦寝室で過ごす時間が長くなっている。これは夫婦寝室が居間的な機能を持っていることからであり、そのため拡大家族の場合、家族全員が「居間」で過ごすことが少なくなっていると考えられる。

3) 専用個室の有無別にみた空間の使い方と家庭生活の実態

専用個室を所有することによって自分の時間やスペースを確保することができ、在宅時間が長くなるなど家庭生活に良い影響を与えているといえる。専用個室として自分のスペースを確保できない父親は、代用空間を確保しているようである。しかし、それすら確保できない父親は代用空間を

家庭の外に求めていくのではないだろうか。

4) 逃避傾向のある父親について

逃避傾向のある父親は、家庭内にくつろげる場所を失いつつあり、家庭自体もくつろげる場所ではなくなってきている。

逃避傾向のある父親は、他の父親に比べて専用個室の所有率や使用頻度にはあまり違いがみられない。しかし専用個室の使用時間は長く、またよりプライベートな空間として利用しており、「専用個室」をくつろげる場所と感じている父親もみられる。逃避傾向のある父親は専用個室を所有することによって、家庭内にくつろぐ場所を持つことができれば、父親の専用個室の所有は、家族とのコミュニケーションを復活させるための手がかかりになるとも考えられる。

以上の結果から、以下のことが指摘できる。父親の書斎は、所有しても有効利用されず納戸となるケースが多いという指摘が多く行われている。しかし専用個室は、部屋数などの阻害要因が働かなければ積極的に所有されており、有効に利用されている。働き盛りの父親にとっては、特に仕事の面で専用個室を必要としている。また拡大家族の祖父にとっては、家族の居間とは別に自分たちの居間として使用する専用個室を必要としている。このように理由は異なってもすべてのライフステージにおいて専用個室の必要性が高いことがとらえられる。

さらに、家庭に対して逃避傾向(帰宅拒否傾向)のある父親については、専用個室は家庭内で唯一のくつろげる場所であり、失いかけている家族とコミュニケーションを復活させることのできる手がかりとなりうる。

これらのことから、父親にとって専用個室所有の重要性は明らかになったといえる。

本研究では、社会の変化に伴って父親の生活様式も多様化しており、そのため父親の場にも変化がみられるのではないかと考えさらに研究を続ける。

注

- 1) 朝日新聞1991年4月12日掲載
- 2) 「情報・知識 imidas 1991」集英社
- 3) 「現代用語の基礎知識 1991」自由国民社

- 4) 沖田 富美子、小川 信子：「戸建住宅の平面設計に関する研究－主人の場の実情とその要求」、日本建築学会大会学術講演梗概集、昭和59年
- 5) 沖田 富美子、大沢 和子、野木村 和栄：「公団住宅における住空間の一考察－休日と主人の空間－」、日本建築学会大会学術講演梗概集、昭和49年
- 6) 小川 信子、沖田 富美子：「戸建住宅の平面設計に関する研究－主人の生活時間」、日本建築学会大会学術講演梗概集、昭和59年